

# 政労使の意見交換 提出資料

## 2026年春季労使交渉における 経営側の基本スタンス

2026年3月23日

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 筒井 義信

# 「2026年版 経労委報告」概要図

「デマンドプル型インフレ」への移行による  
「成長と分配の好循環」の実現



「実質賃金」の  
安定的なプラス化



## 賃金引き上げの力強いモメンタムの「さらなる定着」

### 「人への投資」

#### 多様な方法による「賃金引き上げ」

#### 総合的な処遇改善

諸手当  
生活関連  
職務関連

月例賃金  
制度昇給  
ベースアップ  
〔賃金交渉のスタンダード〕  
重点配分を基本に検討

賞与・一時金  
原資確保  
評価等反映

職場環境の整備  
(制度面、設備面)

人材育成・能力開発  
(制度面、経済面)

「賃金・処遇決定の大原則」に則った  
積極的な検討・着実な実行

安定的な賃金引き上げ原資の確保

生産性の改善・向上

2つの考え方の「社会的規範化」

付加価値の最大化

労働移動の積極的な推進

○「賃金は上がっていくもの」

労働投入の効率化

○「適正な価格転嫁と販売価格アップの受入れ」

「未来協創型」労使関係